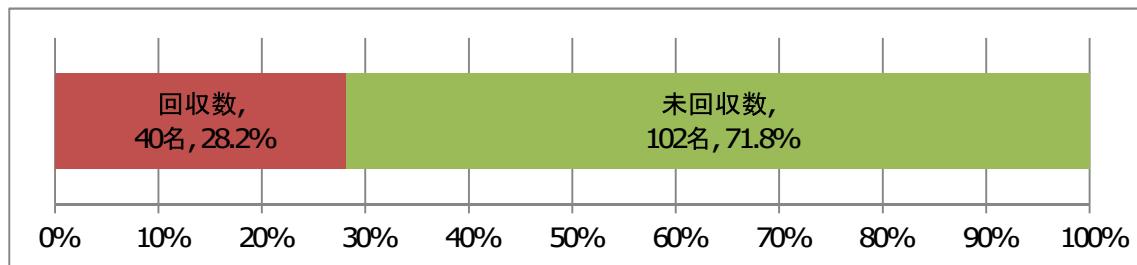


## ◆地方創生に関するアンケート調査◆転出者アンケート調査

## ●配布数・回収数及び回収率

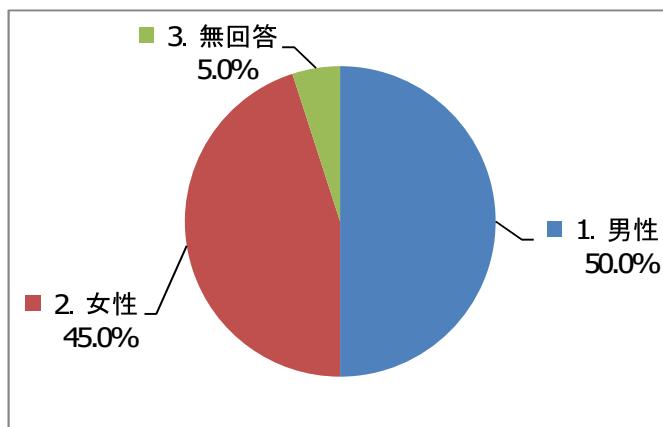
項目	配布数	回収数	未回収数
回答	142	40	102
構成比	100.0%	28.2%	71.8%



Q1. 性別と年齢をお答えください。(一つに○)

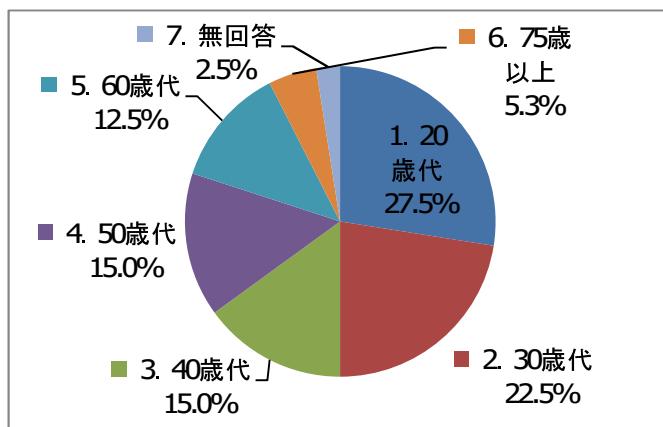
性別

1. 男性	20
2. 女性	18
3. 無回答	2
合 計	40



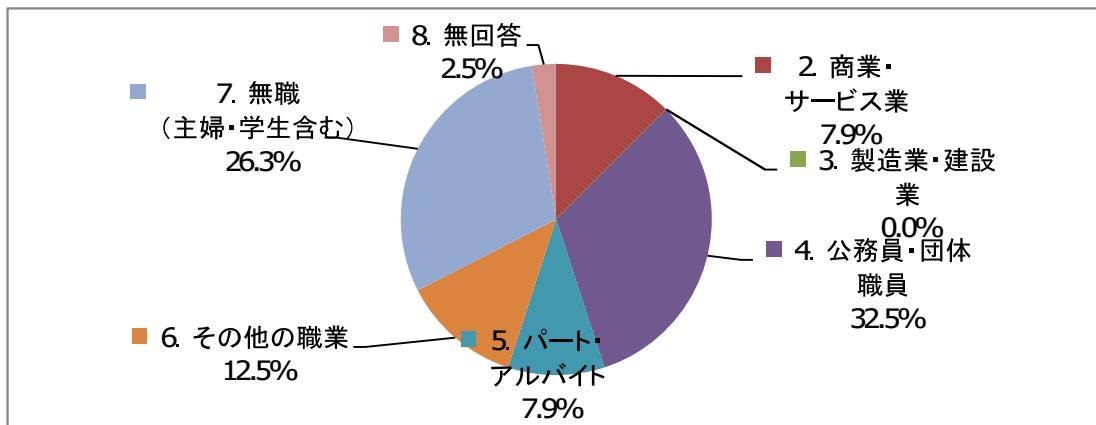
年齢

1. 20歳代	11
2. 30歳代	9
3. 40歳代	6
4. 50歳代	6
5. 60歳代	5
6. 75歳以上	2
7. 無回答	1
合 計	40



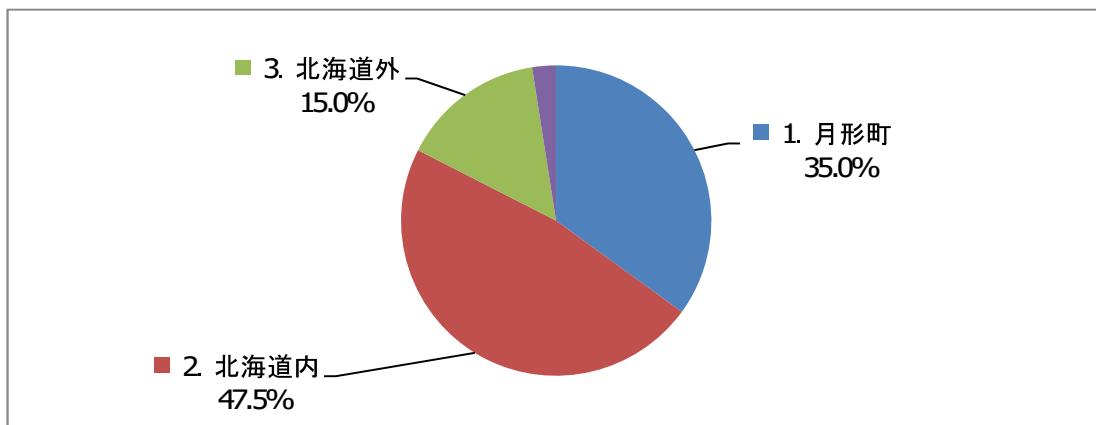
Q2. 職業をお答えください。(一つに○)

1. 農業	0
2. 商業・サービス業	5
3. 製造業・建設業	0
4. 公務員・団体職員	13
5. パート・アルバイト	4
6. その他の職業	5
7. 無職(主婦・学生含む)	12
8. 無回答	1
合 計	40



Q3. あなたの出身地は、どちらですか。(一つに○、市町村名・都府県名を記載)

1. 月形町	14
2. 北海道内	19
3. 北海道外	6
4. 無回答	1
合 計	40



**北海道内**

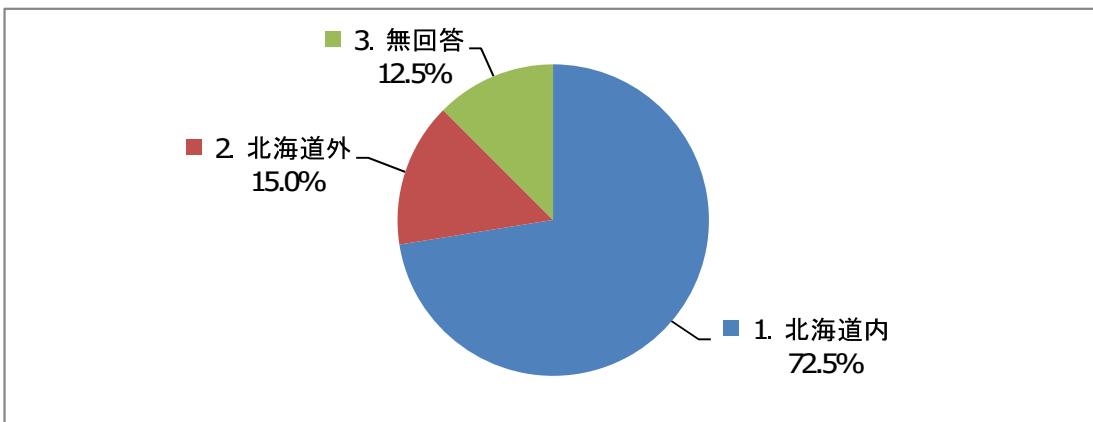
札幌市	6
函館市	5
旭川市	2
岩見沢市	2
歌志内市	1
月形町	0
厚岸町	1
帯広市	1
登別市	1
合 計	19

**北海道外**

東京都	2
茨城県	1
福岡県	1
山形県	1
兵庫県	1
合 計	6

Q4. 現在の居住地をお答えください。(必要な事項を記載)

1. 北海道内	29
2. 北海道外	6
3. 無回答	5
合 計	40



**北海道内**

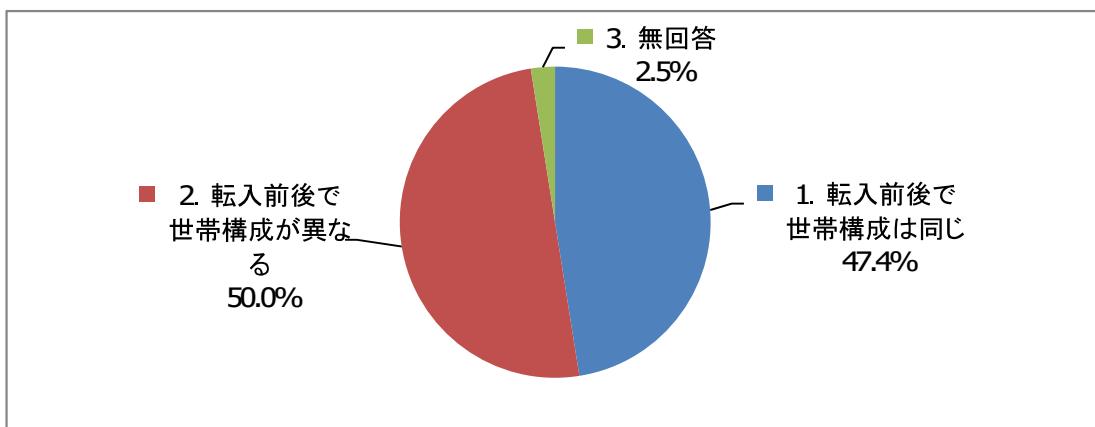
札幌市	15
函館市	4
岩見沢市	3
釧路市	1
江別市	1
滝川市	1
登別市	1
当別町	1
南幌町	1
美唄市	1
合 計	29

**北海道外**

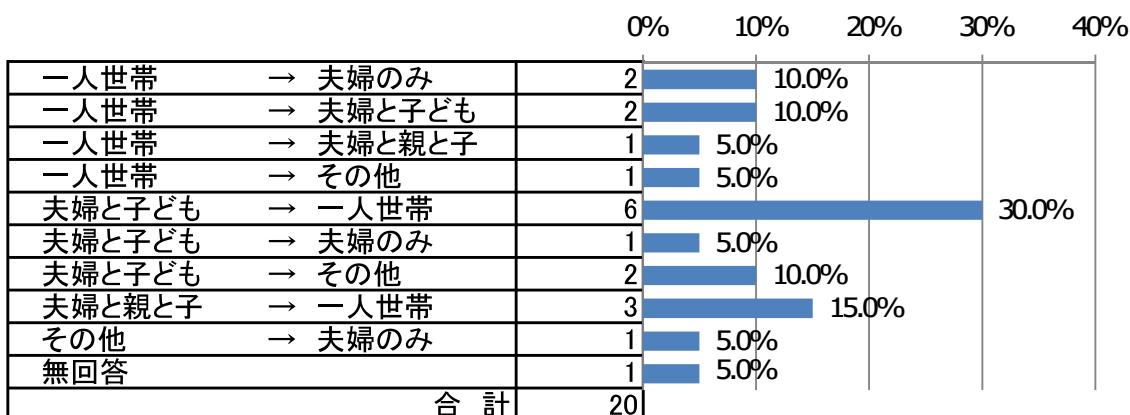
東京都	3
神奈川県	1
埼玉県	1
兵庫県	1
合 計	6

Q5. 月形町に住まわれた時と、現在の世帯構成についてお答えください。(一つに○)

1. 転入前後で世帯構成は同じ	19
2. 転入前後で世帯構成が異なる	20
3. 無回答	1
合 計	40



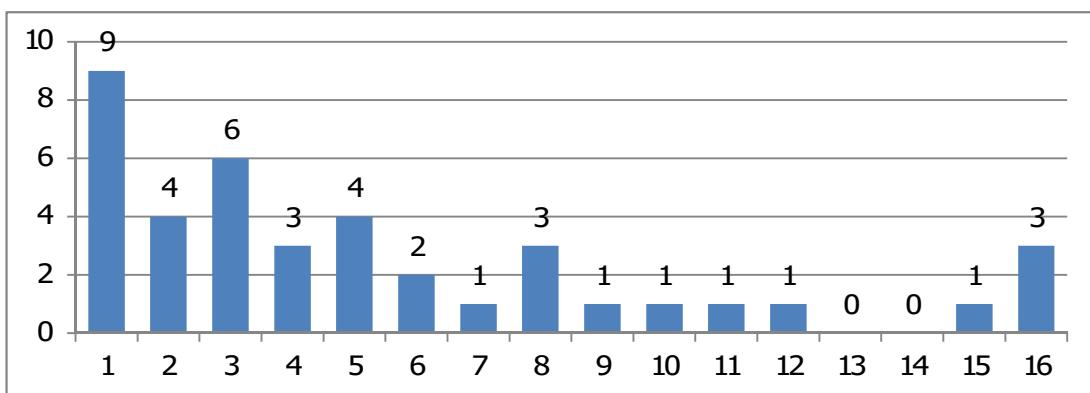
Q5-1. 転出前後で世帯構成が異なる方への質問です。転出前後の世帯構成をお答えください。(転出前、転出後とも一つに○)



Q6. 月形町に住まわれていた時の行政区をお答えください。(一つに○)

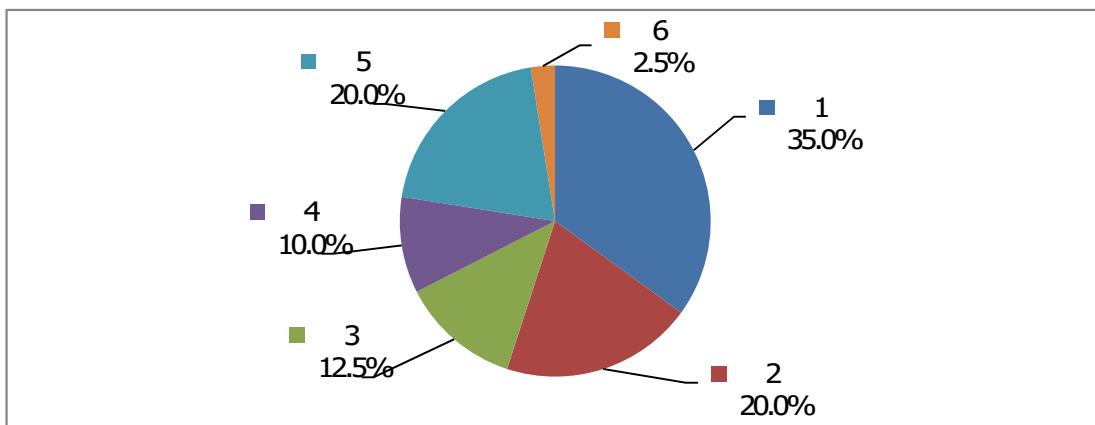
1. 市北	9
2. 市南	4
3. 北農場第1	6
4. 北農場第2	3
5. 赤川	4
6. 雁里	2
7. 南耕地・昭栄	1
8. 知来乙	3
9. 中和	1
10. 札比内第1	1
11. 札比内第2	1
12. 札比内第3	1
13. 札比内第4	0
14. 札比内第5	0
15. その他	1
16. 無回答	3
合 計	40

※15. その他／刑務所(1)



Q7. 月形町から転出された時の気持ちで、あてはまるものはどれですか。(一つに○)

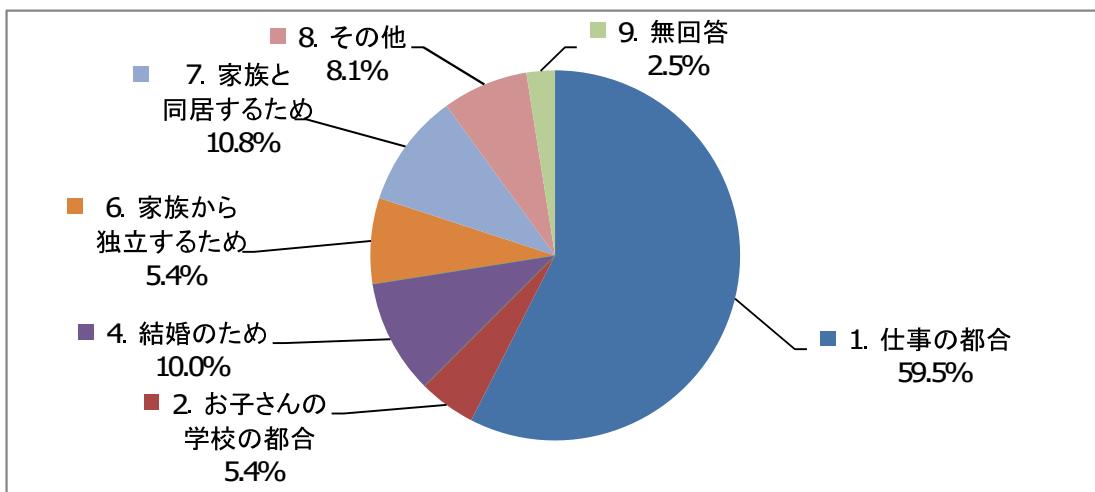
1. 仕方なく転出した	14
2. どちらかといえば、仕方なく転出した	8
3. どちらかといえば、早く転出したかった	5
4. 早く転出したかった	4
5. どちらともいえない	8
6. 無回答	1
合 計	40



Q8. 転出されることになった最も大きなきっかけは何ですか。(一つに○)

1. 仕事の都合(就職、転職、転勤、退職など)	23
2. お子さんの学校の都合	2
3. 住宅の都合(広さ、設備、家賃)	0
4. 結婚のため	4
5. 離婚のため	0
6. 家族から独立するため	3
7. 家族と同居するため	4
8. その他(自由記述)	3
9. 無回答	1
	合 計
	40

※重複回答1名を含む

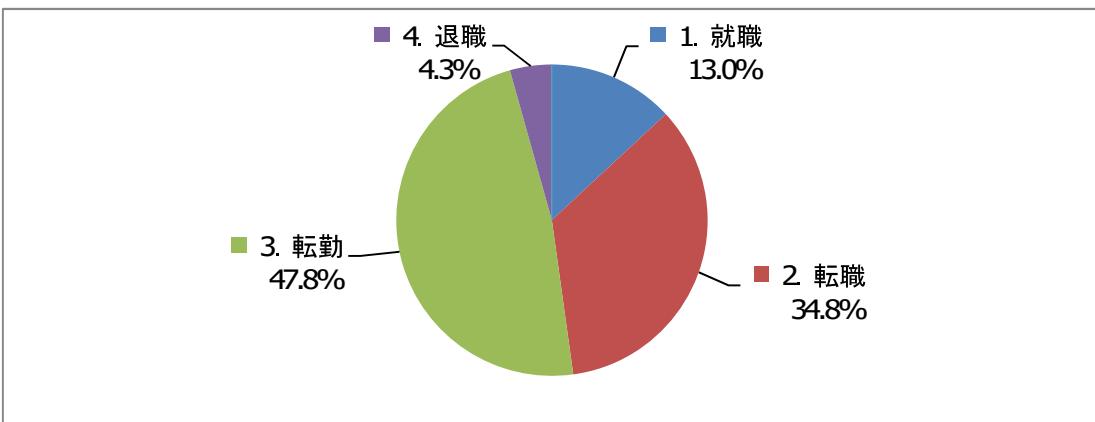


▽その他(自由記述)

出産のため
進学のため
年金をもらうため
立ち退き

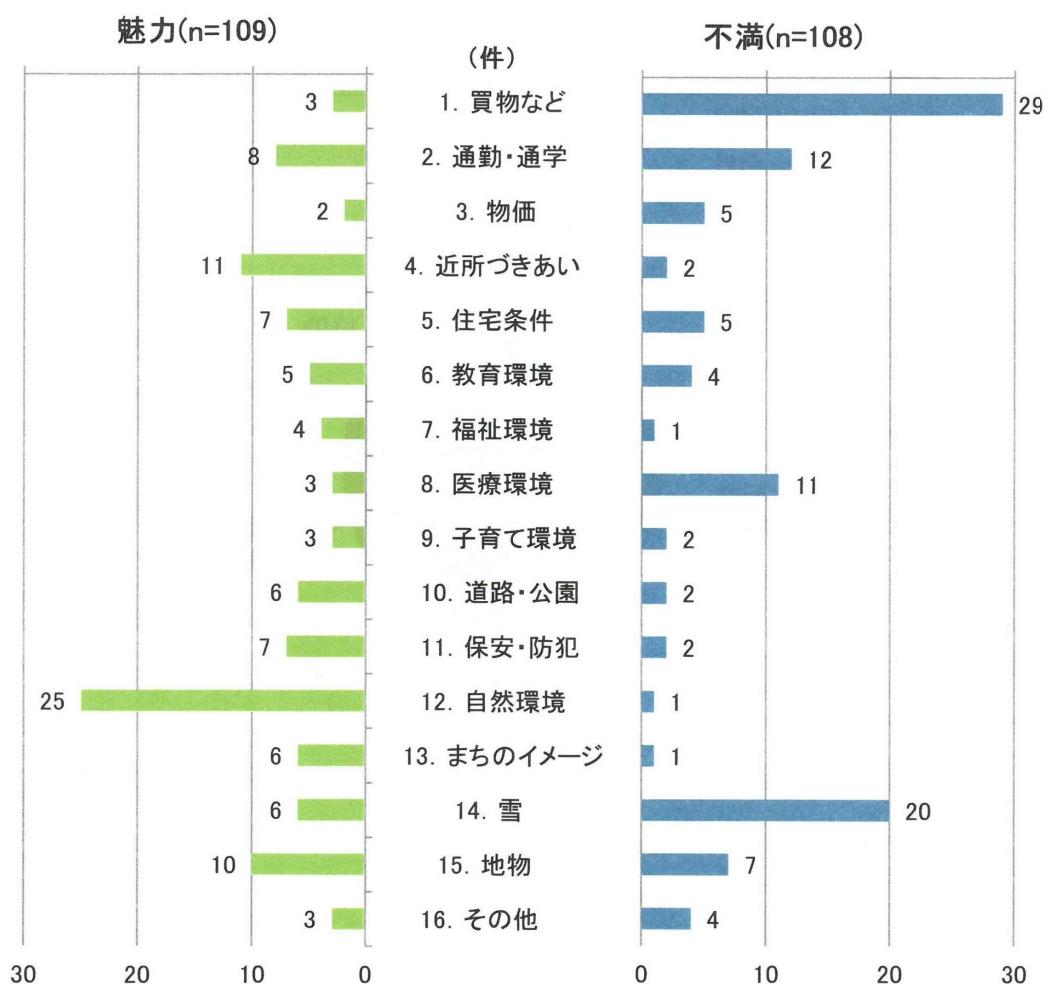
Q8-1. Q8で1をお答えの方への質問です。仕事の都合は、どの内容ですか。

1. 就職	3
2. 転職	8
3. 転勤	11
4. 退職	1
5. その他(自由記述)	0
	合 計
	23



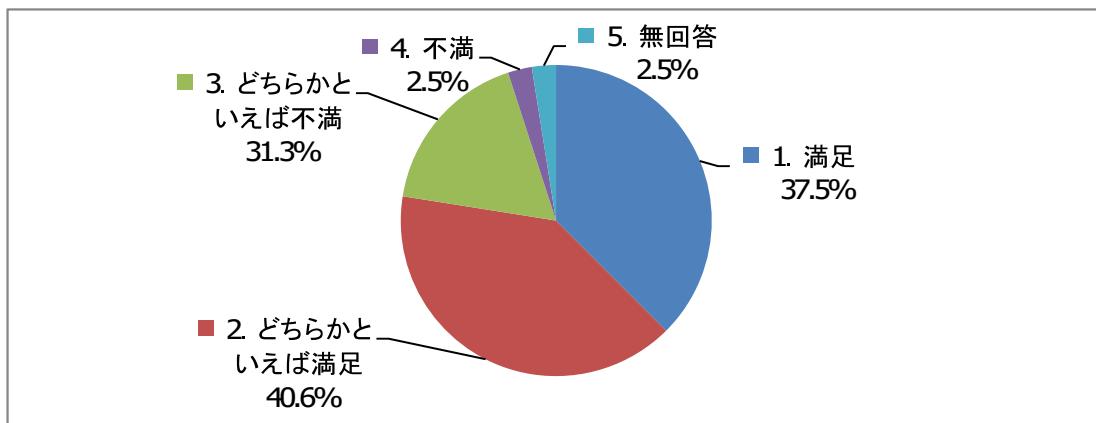
Q9. 月形町に住んでいて、どの点に魅力を感じていましたか。(あてはまるもの全てに○)

Q10. 月形町に住んでいて、どの点に不満を感じていましたか。(あてはまるもの全てに○)



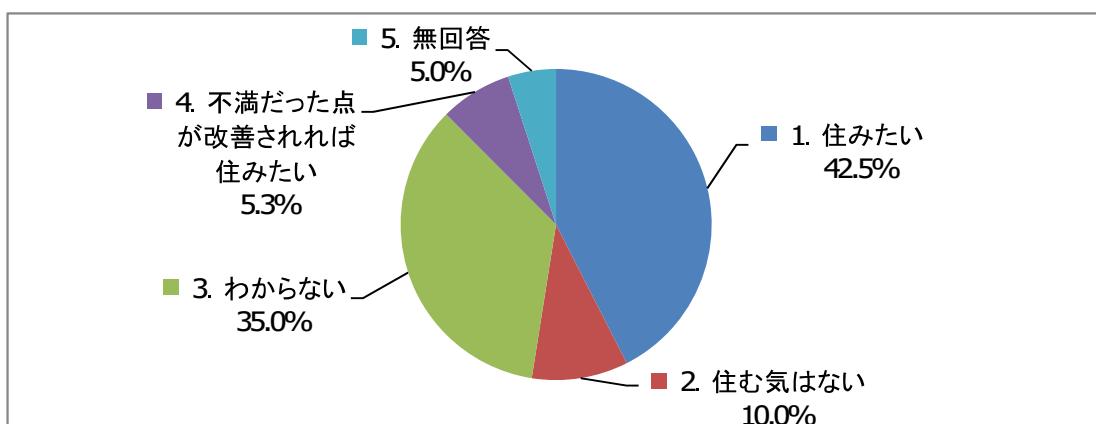
Q11. 月形町に住んで、満足でしたか。(一つに○)

1. 満足	15
2. どちらかといえば満足	16
3. どちらかといえば不満	7
4. 不満	1
5. 無回答	1
合 計	40



Q12. もし、機会があれば、月形町にもう一度住みたいと思いますか。(一つに○)

1. 住みたい	17
2. 住む気はない	4
3. わからない	14
4. 不満だった点が改善されれば住みたい	3
5. 無回答	2
合 計	40



Q13. その他、月形町に住んでいて感じることや、人口減少対策に関するご意見などありましたら、お書きください。(自由に意見を記載)

月形を推すあまり、例えば子どもの進学先の情報等をかなり恣意的にアピールするといった信頼性を損なう情報操作や、このような本質的には狭い町故に全く機能しない個人情報の機密性などが不便・不満だった。
役所の人は、親切でとても良かったです。人口減少は止められないと思います。 役場前には月形町の観光案内図があるが、町の入口である「セブンイレブン」に無いのは、博物館は観光客でなく、住民対象と言うことなのでしょうか？（失礼！！）
未来の月形町は何を重点目標に置いて進もうとするのでしょうか？ ・居住人口数の確保かな？ ・観光資源の有効利用による収益増加かな？ ・農産物の増産や、特色ある産物の開発かな？
月形町は、札幌という大都市から約50kmと程良い距離に位置し、また旭川方面へ向かう主要国道の抜け道的な走り易い道路も通じており、これを無駄にする手はないと思います。本来であれば専門学校や企業の誘致がベターなのですが、簡単なことではありません。では、何をすればよいか？ それは「道の駅」の設置です。新篠津や鶴沼よりも立地的に有利なのにどうして？ と以前から思っていました。直ぐには開設は難しいので、当初は「○○風」といった展開にすれば良いでしょう。そして内容は、朝採りで安い良いものを置くことです。人気集客店になるまで、赤字覚悟です。何とか農家を説得して下さい。（追記、ヒントは温泉ではなくローカル線です）
お世話になり、ありがとうございました。また、何かあつたら宜しくお願ひ致します。
月形町に住んで、買物や、病院など不便を感じることはありましたが、自然の多い中での生活は良かったと思っています。”花のまち、月形”と聞いていましたが、花が少なかったり、綺麗に整備されていないのを見てがっかりした部分もあります。就職先など少ないように思うので、町外から出て行かれる方も多いかと思います。”月形に来たい、住みたい”と思えるような環境作りも必要かと思います。
1) 人口を増やすというのではなく、減少は時の流れです。減少なりの街づくりを考える。 2) 月形町の応援団をとにかく増やす。 3) 月形町の本来は過去にあります。網走刑務所が観光として脚光を浴びるのは、周辺の町村との連携協力の下、月形の歴史をアピールすることが大切です。
人が皆、温厚な方が多かった。静かな環境で心穏やかに暮らしました。ただ、子どもの高校や大学の進学を考えると難しい。働きたいと思っても、求人件数が少ないので、雇用を生む環境があればと思いました。子どもをいろいろな小学校に通わせましたが、月形小学校が一番良いと思いました。
特になし
冬の雪が大変でした、除雪が大変。病院や、買物は車がないと困ります。ゴミの出し方も、自分でもってゆくのは？（月ヶ丘地区なので）
1.町が綺麗で安全、安心に暮らすことが出来ました。 2.雪が多くて国道が通行止めになる時、大変でした。 3.人口減少対策に良い手はありませんが、JR月形駅の廃止に対応できるよう、今から準備が必要です。
実家が月形なので、たまに帰ると、自然いっぱい好きです。飲食関係の仕事がしたいけど、お店があまりないのが不便でした。
自然環境は申し分ありませんが、交通機関の不便さが一番感じられました。
自然が美しい。もっと安く土地を変えれば永住しても良い。
とにかく雪が多くて冬は大変でした。
月形町に転勤した際、町で歓迎してくれたのが嬉しかった。

月形町には公私ともども大変お世話になり、町を離れてもなお、お世話になった方々のことや町の豊かな自然に恵まれた風景のことを思い出します。特に地方の人口減少対策については、日本全体の課題としてとらえるべきものであり、常に自分の頭のどこかでも思い悩んでいるところです。

月形町は、このアンケート調査を実施していることからもわかるように、町長、教育長さんをはじめ、役場職員、町議会議員の方々がしっかりと町の未来を考えていただいていること、また町民の方々がしっかりと町の未来を考えていただいていること、また町民の方々も分け隔てなく人を大切にするやさしい心の持ち主であり、また大局的に事象を捉えておられる方が多くいらっしゃり、この人的資源が一番大きな町の財産だと感じています。

このような人材に恵まれた町が、今後の北海道や日本を救う、あるべき地域の姿と示す地方創生モデルとなる役割を果たしていただければと期待しています。

Q13にある人口減少対策、今後の地方のあり方については、月形町に限らずこれからの町づくりに当たり、実際にこの先その責を担う若い関係者の方々に長い時間をかけて悩み、考え抜いていただきたいと思っています。

現在自分が感じていることを述べさせていただきますと、まずは考えの軸となるもの、すなわち優先順位を最初にしっかりと定めることが重要であると考えます。

大きな対立の軸として、A=経済的な切り口から見た観点とB=町や自分に対する心の満足度から見た観点があるように思います。

例えば、景気が冷え込んでいる時にAの観点から見ると、借金をして緩和策・景気刺激策を取ることが常識とされているところでしょうが、Bから見ると、孫・子の世代まで負債を負わすことは、道義的に良しとしないでしょう。Aの倫理を取る人は、一時的に借金が増えても、後に景気が良化すればより多い税収が見込めると述べてきましたが、現実はその借金の額が膨大となり、痛みを単に先送りしているように見えます。現在のギリシャの状況は、程度の差こそあれ決して対岸の火事ではないでしょう。

とりわけ今、気になるのは、これまでのツケを経済的立場の弱い人、特に子供にしわ寄せがいっていることです。国の基準とする貧困状態にある子供が全体の実に1/6の割合にあるということは看過できません。

これらの問題を解決していくには、これから数十年間先の社会・経済状況を見通すことが、最も大切で、最も難しいことだと感じます。今この世に存在しない職業や働き方が現れるかもしれません。今後も我が国が経済的成长を続けるためには、どこかの国にモノを売り、その国の何かを犠牲にして、経済のパイを広げるしかありません。その時は「是非買わせてください」という場合を除き、何らかの摩擦を生じることでしょう。

モノもサービスも行き渡れば、現在の資本主義も行き詰まりを迎えます。拡大路線からゼロ成長でも安定して生活できる持続可能性を探るべきでしょう。町の人口が一定の規模で維持していくためには、総数何人と設定するのが適正なのでしょうか。

地域が元氣でいるためには、住民が本当に満足する、幸せを感じるコミュニティとはどういうものか、これを模索することが重要だと思います。そのためには、結局、人の求めるものや幸せは何かということに行きつくと思いますが、私は、人の幸せは、誰かの役に立つことだと感じています。その反対に不安に思うことは、人間関係や老後、健康のことです。

これらの要素を組み合わせると、住みやすい町、住んでみたい町としての姿が見えてくるような気がします。大きく影響しそうな観点としては、

- ①地域の中で、自らの役割があること
- ②周囲の住民もそれを評価していること
- ③収入と支出のバランスの維持が見込めるここと、特に医・食・住に不安がないこと
- ④大きな事故や病気などの危機的状況に何らかの対応策があること
- ⑤趣味など余暇を有効に過ごせること

などが挙げられると思います。他にもいろいろあるでしょう。これらの連立方程式を解くため、月形町ならではの特殊解を求めることが、Q13の解決策につながると考えます。

集まったアンケート等やこれまでの実体験をもとに、町の持つ資源やリスクを洗い出すswot分析やKJ法などの手段を用いるのも有効だと思います。若い方同士が、町のあるべきビジョンについて徹底的に話し合い、その方向性を共有し、様々な提案をしてもらえればと感じています。

自分の感じている範囲で述べさせていただければ、例えば、町の財源が充分でなければ、行政サービスの可能な部分、あるいは、困っている人の困っている部分を町民に行ってもらうことで①と②を充たす可能性があります。③の項目については、収入が少なくとも都会と比べ住居費・食費などの支出を減らすことが出来れば、バランスを取ることが可能です。

④については、北欧が参考になると考えます。税金が高くても国を信用しているから、国民は「貯金」として考え、不満はありません。日本は老後が不安なので、いくら貯金があっても心配で、多くの場合は結局多額のお金が有効に生かされず流すことになっています。

現在、国全体として実行することは困難ですが、限られた地域コミュニティーの中で、何らかの互助的な方策を考えられないでしょうか。町として動けばいろいろな規制があるなら、もっとユルイ関係で考えれば良いと感じます。実行しやすい狭い範囲からでも、「始める」ことが大切でしょう。

これらの課題はどれをとっても簡単に解決するものではありませんが、答えを追い求め続けることによって、なんらかの前進が見込めるように思えます。何十年という時間がかかるかもしれません、小さなことでも出来るところから始め、やっていくうちに次のアイディアが生まれる気がします。

以上まとめのない勝手なことを書いてしまいましたが、月形町に対する愛着と感謝の気持ちによるものとご容赦ください。何かわずかでもヒントになれば望外の喜びです。月形町からいろいろ教えていただいたことにあらためて深く感謝申し上げ、アンケートの回答とさせていただきます。

- ・スーパー、ドラッグストア等の食品、日用品が買えるお店が少ない。
- ・娯楽が少ない（本屋、DVD・CDレンタルショップなど個人的にあったら嬉しいです）。

町営住宅をもっと増やして欲しいです。

町内で家族と同居している人でも住めるような条件もあったほうがいいと思います。

住むところがないので、みんな月形町が外へ行ってしまうので。

住みたいと思っても住宅が無いのを何とかして欲しい。

高齢者住宅を作っても、人口は増えません。働いている世代の住宅をもっと作るべき。

町の人はおおらかで優しく、子どもたちも積極的に関わってくれたことが、子どもの社会性に対する刺激を与えてくれたと思う。

仕事が少なく、札幌や岩見沢の近隣都市へ働きに出なければならないこと、近郊への交通機関が非常に不便（本数が少ないので、時間がかかる）なことで転出したので、できれば改善されてほしい思いはある。

月形町は札幌から遠距離すぎず、都会ほど物騒ではなかったので住みやすかったです。

仕事があることと、子育て支援に魅力があれば人口も増えるのでは？（花嫁対策（お見合いのTVに思い切って出るとか）、誘致、農業法人化、子育て支援金や事業など）

自然環境がとても良い